

港区立青南幼稚園

—主体性を発揮して みんながウェルビーイングの幼稚園—

昭和43年に南青山の地に創立した本園は、樹木や草花が咲き誇り起伏のある自然豊かな土の園庭が自慢です。歴史と伝統のある本園は、長年にわたって、港区研究奨励園はもとより、東京都や文部科学省など数々の研究実践があり、質の高い幼児教育を行っています。

令和5年度には、青南小学校との「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」を始めました。幼稚園・学校が地域住民等と力を合わせて園（学校）運営に取り組み「地域とともにある園（学校）」として、地域と一体になって特色ある園（学校）づくりを進めています。また、青山地区唯一の公立幼稚園として、青南小学校・青山小学校・青山中学校、近隣の保育園、地域の皆様と連携し、幼児期の教育や架け橋期の教育の充実・発展に向け、地域の幼児教育の要として取り組んでまいります。

幼稚園は、学校教育の始まりです。幼稚園では、「人」「もの」「こと」との様々な出会いがあります。そして、出会った「人」「もの」「こと」と関わり、考え、さらに出会いが広がります。

幼児教育の中で、「人」「もの」「こと」と意図的に出合わせることで、そして偶然の出会いも含め、関わりを支えることで、幼児の遊びや生活が広がり、豊かな体験となり、幼児期の学びにつながります。遊びや生活を通して学んだ幼児は、非認知能力や認知能力が高まり、小学校以降の学習の基盤や生きる力の基礎を身に付けることができます。

今年度の「港区学校教育推進計画」重点事業の「国際理解教育の充実」では、幼児期からの一貫した国際理解教育を推進し、週に複数回ネイティブティーチャーと英語での活動を行います。「ITCを活用した学びの充実」では、タブレットやプロジェクター付き電子黒板などの機器を活用し、幼児の直接体験をより豊かにし、協働的な学びを推進していきます。

今年度は「主体性を発揮して みんながウェルビーイングの幼稚園」を目指し、教職員一同、力を尽くして青南幼稚園の教育に取り組んでまいります。

令和6年4月1日

港区立青南幼稚園長 石川 典子